

国立大学法人 奈良教育大学 教員公募

1. 所属・職名・人員 国立大学法人奈良教育大学 音楽教育講座（器楽（ピアノ））准教授又は講師1名
2. 担当授業科目等 (1) 教育学部における「ピアノ1」、「ピアノ2」、「ピアノ3」、「ピアノ4」、「演奏法Ⅱ（器楽）」、「演奏実習Ⅰ」、「演奏実習Ⅱ」、「伴奏法」、「ソルフェージュ」、「子どもと表現」（分担）、「小学校音楽Ⅰ」（分担）、「教科内容研究（音楽）」（分担）、「大学での学び入門」（分担）、「音楽教育専修基礎ゼミ」（分担）、「教職実践演習」（分担）、卒業論文指導 など
- (2) 大学院教育学研究科修士課程（昼夜開講制）における「ピアノ演奏法」、「ピアノ伴奏法」、「新しい学びと授業構成（音楽）」（分担）、「課題研究」（修士論文指導）など
(講師として採用の場合は、大学院教育学研究科修士課程に関する業務はありません。)

※令和4年4月に大学院の改組を予定しており、上記授業科目は、その移行期間終了まで担当する。下記授業科目は、令和4年4月もしくは令和5年4月から順次担当する。なお、今後協議を進めていく段階で、計画を変更することがある。

大学院教育学研究科専門職学位課程（昼夜開講制）における「教科の原理と授業づくり（音楽）」（分担）、「ICTを含む授業実践（音楽）」（分担）、「教科内容と教材開発（鑑賞・創作）」（分担）、「教科内容と教材開発（表現領域・ピアノ）」（分担）、「教科内容と教材開発（表現領域・声楽）」（分担）、「課題研究」など

- (3) 採用後、学部及び大学院における授業科目、その他大学運営等に関わる業務が追加される場合がある。

3. 応募資格 (1) 上記の授業科目を担当できること。
(2) 修士の学位を有すること、もしくはこれと同等以上の研究業績を有すること。
(3) ピアノ演奏に関する研究業績があること。
(4) 中学校教諭一種（音楽）、高等学校教諭一種（音楽）の教員免許状を有することが望ましい。
(5) 採用予定日において、35歳以下であること。

※年齢制限の設定は、長期連続雇用によるキャリア形成を図るためである。

（雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号イ）

4. 採用予定日 令和4年4月1日

5. 提出書類 (1) 履歴書（所属学会、地域および社会における活動、取得した資格などを明記のこと）
（様式第1号） 1通
(2) 教育研究業績書（様式第2号） 1通
(3) 主要業績説明書（様式は自由、主要業績5点を選び1点につき400字程度） 1通
(4) (2)の一覧表に掲載されたすべての研究業績（著書、論文、その他）。別刷・コピーの場合には、それを掲載した著書、雑誌の表紙・目次・奥付を添付のこと。演奏については、それがわかる記録（演奏会プログラム等）を現物又はコピーで提出すること。また演奏を記録した記録媒体（DVD等）があれば望ましい。

(5) 奈良教育大学における教育と研究の抱負（2000字以内にまとめる）（様式第3号）
1通

(6) 小学校、中学校の教員養成についての考え方（1000字以内にまとめる）（様式は自由）
1通

本学のウェブページ（<https://www.nara-edu.ac.jp/recruitment/>）に提出書類の様式を掲載しています。

6. 提出期限 令和3年4月26日（月）必着

7. 送付先 〒630-8528 奈良市高畠町 国立大学法人奈良教育大学総務課（人事・福祉担当）
TEL 0742-27-9106

封筒に（音楽教育講座（器楽（ピアノ））「准教授又は講師」公募書類在中）と朱筆の上、簡易書留で郵送のこと。

8. 問い合わせ先 奈良教育大学 音楽教育講座（音楽教育） 劉 麟玉
E-mail:aslinyu@cc.nara-edu.ac.jp

9. その他 (1) 適任者の審査において、書類選考後、採用候補適格者となった者については、面接、模擬授業等を行います。なお、その際の交通費は支給できませんので、ご了承ください。

(2) 選考結果は令和3年8月上旬までに通知する予定です。

(3) 提出された応募書類（著書、論文等）は返却しますので、返却先を記載した着払用のゆうパックのシール等（レターパックも可）を同封してください。

なお、返却を希望しない場合は「返却不要」と応募時の封筒表面に明記してください。

また、提出書類に記載された個人情報は、適正に管理し、今回の採用人事以外の目的には使用しません。

(4) 本学の大学教員の定年年齢は満65歳です。

(5) 本学における勤務は、専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。

(6) 採用された者には、新年俸制教員給与規則が適用されます。

<https://www.nara-edu.ac.jp/ADMIN/SOUMU/JINJI/shin-nenpouseikyuyo.pdf>

(7) 令和4年4月に国立大学法人奈良女子大学との法人統合を予定しており、奈良教育大学の運営主体は、国立大学法人奈良教育大学から国立大学法人奈良国立大学機構（仮称）に引き継がれる予定です。